

国際ロータリー会長
ジョン ケニー
地区ガバナー
植木 康之



三条北ロータリークラブ週報

例会日 2010. 5. 11 累計 No.1128 当年 No.39

三条北RC
会長 石川 勝行
幹事 早川 瀧雄
SAA 岡田 健

例会日: 火曜日 12:30 ~ 13:30
例会場: 三条ロイヤルホテル TEL 34-8111 FAX 34-8114
事務局: 三条市本町 3-5-25 三条ロイヤルホテル内
TEL 0256-35-7160 FAX 0256-35-7488
ホームページ: <http://www.sanjo-nrc.org>
メールアドレス: north@sanjo-nrc.org

本日の出席: 71名中43名
先々週の出席率:
71名中47名66. 20%
(前年同期85. 30%)

本日の行事: 卓話
「規定審議会に参加して」



3年に一度開催される審議会では、国際ロータリーとその加盟クラブが準拠する方針への変更について提案や討議が行われます。

先週のメークアップ: (敬称略)

4月28日三条RCへ 笹原壯玄
5月 6日三条東RCへ 中條耕二
6日三条ローターアクトクラブへ
小林繁男、西村 護
11日現次年度合同理事会
石川勝行、小林繁男
早川瀧雄、山中 正
斎藤 正、佐藤義英
坂内康男、石川友意
岡田大介、大野新吉
西村 護、米山忠俊
星野義男、渋谷義徳
金子太郎、石川一昭

本日のビジター:

巻RCより 加藤政夫さん

本日のビジター: 米山奨学生

ヤーヤ・ムハマド・イズアリ君

本日のメニュー: 1012 kcal

蟹身と野菜のスープ 134
生ハムと春雨のサラダ 147
ポークカレー 428
ライス 168
ケーキとフルーツ 135

会長挨拶

石川 勝行会長



本日は、巻ロータリークラブの加藤さん、また、イズアリ君いらっしやいませ。どうぞ、ごゆっくりお過ごし下さい。

日本における長寿企業は、世界的にもその多さは珍しいそうです。578年創業の(株)金剛組に始まって200年を超える企業は3,800社以上あるとのこと。ほとんどが、中小企業。株式公開会社は松井建設(1568年)住友金属(1590年)養命酒造(1602年)松坂屋(1611年)丸栄(1615年)の5社だそうです。

なぜ日本が長寿企業大国になることができたかという、日本独自の生活の知恵としての帳簿組織などのシステムがあったほか、「家業存続の強い決意」をもった気概あるやる気のあるファミリー企業が多かったとのこと。その結果、社会の変化に対しては「業態変革」で進化し続け、更に長寿のためには社会正義・顧客・従業員を大切にしなければならない「企業は社会の公器」という日本独自の概念が生まれたのだそうです。

長く存在するのがいいとも限らないという意見もあります。しかし、地道に実践して始めて出来るわけで、やはり、素晴らしいことでもあります。

1905年ポールハリスがシカゴでロータリーを開きました。100年以上の長寿です。素晴らしいです。三条北ロータリークラブも今後100年は当然続きます。本日は中條パストガバナーのシガゴでのお話が楽しみです。ご指導宜しくお願い申し上げます。

三条北ロータリークラブには、いろいろな人、いろいろな業種の人があります。すばらしい仲間たちです。70名を超えています。気概ある、やる気を持った仲間たちがたくさんいる三条北ロータリークラブに入って良かったと思いたいではありませんか。いかがでしょうか。



幹事報告

早川瀧雄幹事

- ・地区国際奉仕委員長より 2011-2012年度一年交換学生募集のお願い
- ・RIロータリー財団より 次年度(2010年7月)より20万円以上寄付に対する税制上の優遇措置が受けられなくなります。ご了承下さい。

現次年度合同理事会

開催日:平成22年5月11日(火) 18:00~

開催場所:銭心亭 おゝ乃 出席者数18/20(内委任状2)

出席者:石川(勝) 小林(繁) 早川 山中 斎藤(正) 佐藤(義) 岡田(健) 坂内
石川(友) 岡田(大) 大野 西村 米山(忠) 湊岡 星野 渋谷 金子 石川(一)

- 協議事項:
1. 花見例会、年間夜例会決算報告 承認
 2. 今年度社会奉仕事業の件 承認
社会奉仕事業は行わない
 3. 出席免除扱いの件 継続審議
 4. 休会届けの件 承認
安田会員病気療養の為6末まで
 5. 市内4RCメイクアップ登録料の件 継続審議
 6. 三条RAC支援依頼の件 継続審議
 7. 25周年記念例会の件 継続審議

ニコニコBOX:11日現在累計933,000円

加藤政夫君(巻RC)先月は大変お世話になりました。今後ともよろしくお願ひします。

星野 義男君 中條さんの卓話に感謝して!!

岡田 健君 巻クラブの加藤さん、よくいらっしゃいました歓迎します。

大橋 政雄君 ボックスに協力

柄沢 憲司君 //

青木 省一君 //

駒形 実君 //

馬場直次郎君 久しぶりに出席しました。

佐藤 義英君 BOX〇プログラムに協力して!!
中條さんご苦労様でした。

高森 武志君 久しぶりの例会出席です。出席率を
下げて申しわけありません。
中條先輩卓話楽しみにしています。

*4月のコメント賞は岡田大介会員です。

ロータリー財団BOX

中條 耕二君 シカゴの規定審議会に無事12日間お努めして参りました。
感謝のひと言です。

今井 克義君 同じテーブルでBOXに協力

加藤 實君 //

吉田 文彦君 委員長に協力・・・?

金子太一郎君 現在2560地区でNo.1ということで皆様に感謝して。



米山奨学BOX

大野 新吉君 久々に山崎委員長より声を掛けられましたので~。中條パストガバナーご苦労さま
です。無事ご帰条くださいました。

笹原 壯玄君 久しぶりの例会で第一声が山崎専務の呼びかけでした。やむをえず、協力!

本間建雄美君 山崎さん、同席させていただきます。

石川 一昭君 山崎先輩に協力
青木 省一君 BOXに協力
山崎 勲君 ノーコメント



本日の行事

「規定審議会参加報告」

RI 第 2560 地区規定審議会代表議員
パストガバナー 中條 耕二様

「ロータリー発祥の地

シカゴで開催の規定審議会に出席して」

RI 定款の定めにより、ロータリーの立法機関は3年毎に米国イリノイ州のシカゴで開催。期間は4月25日(日)～4月30日(金)朝8時から午後6時迄。休憩があるものの、ホテルが古くエレベーターやトイレは常に行列。過密スケジュールの中、世界中から532名の投票権のある代表議員の一人として出席の榮に浴した。



約700～800名の参加、220ヶ国から1人の欠席もない国際会議であり、議長、副議長の採配とロバート議事法を駆使しての重要な議案には充分時間をかけて、ロータリーは常に時代の変化に対応するもの。創業者のポール・ハリスの精神を活かそうを合言葉に熱心に各国から常に一つの議案について発言のための行列ができ、新しいロータリーパイロット地区のことにふれたり、真剣そのものであった。

世界6ヶ国の言語が同時通訳され、不肖私も議案を充分理解でき、

投票の権利を行使することができたことに深く感謝しております。

着いた4月23日(金)成田空港正午に出発、同じ23日につく時差15時間、時差ぼけの中、現地の人の案内で、ポール・ハリスのお墓をお参りさせていただき、中日の4月28日(水)RIロータリーの本部、シカゴの郊外、エバンストンを訪問でき、日本のスタッフの丁寧なご案内を頂き、感動、感激しました。ミシガン湖のほとりの閑静な場所にあり、18階建てのビルの偉容と歴史の発祥に四人の事務室を復元し、百年の歴史を大切にしていた事が印象に残りました。



関場慶博パストガバナーとシカゴにて関場パストガバナーは日本代表として、規定審議会のSAAを6日間務められました。



ビル・ボイドRI元会長と固い握手5年ぶりの再会。
2006-07 ガバナー時代を思いだし固い握手。
ボイド元会長も覚えておられロータリーの友情に感謝

以下案件の中で重要なもの、日本のロータリーに関係ある議案を列記してみました。議案の中に制定案と決議案、2つの議案を立法案と称しております。

議案

1. クラブの研修・リーダーシップ委員会を設置。(修正案:クラブを地区変え 可決)
2. 手続き要覧をロータリーの鐘の隣に置くことを奨励する。 否決
3. Eクラブを規定する件 10-06
RI 細則で地区に一つのe-クラブを認める
可決 賛成431 反対76



今はグローバルの時代、新しいテクノロジーの時代、組織の強化になる。エド・フタ事務総長に質問。「地区一クラブに制限すべき。日本はロータリーの

哲学がEクラブに合わず分裂の可能性。反対意見あり。

バングラディッシュの代表はもっと拡張すべきと修正案あり。一地区二クラブの提案あり。サポートする。言語が一つ以上あり、私は反対投票したが、修正案が出る採決。

二クラブ 賛成 311 反対197
可決された

地区の本部のある所につくる。

親睦の楽しみ、ウェブをつかいコミュニケーションを計る。Eクラブメンバーに移動しても良い。メンバーの自由。ロータリーには奉仕活動がある。どうして参加するのか。人間的関係をどうするのか意見あり、今後地区としてどのように対応するのが良いか検討。

ブラジルの代表、例会に行かなくとも良い、向上するチャンス、ロータリーはハッピーになるべきである。4万人の増強になるのではないか、これはRI理事会提案(案)である。

本動議にもどり電子投票の結果

賛成 430 反対 85

4. 直前会長の役職を設ける件
直前会長は役員となる
賛成 436 反対 68 可決
5. 出席規定の適用の免除は最長12ヶ月
但し理事会承認
賛成 320 反対 189 可決
最長12ヶ月継続欠席OKとなる。理事会が承認したとき、欠席免除の権限をもつ。
6. 出席記録の算出に関する規定を改正する件。
出席免除会員の出席を含めて算出
ドイツから提案
賛成 310 反対 189
7. クラブの例会を月2回の例会
月2回 2週間に一回の例会
賛成 178 反対331
時間をかけての審議になったが 否決
8. クラブが国際ロータリーの創立記念日を祝うために、2月23日に全世界に例会を開くことを規定する。
賛成 228 反対 275 否決
9. 障害者のロータリー・クラブへの入会に関する方針を定めることを検討するよう RI

理事会に要請する件

賛成 353 反対 153 可決

10. 新しい会員種類「法人会員を創設する件(RI理事会にかける)」
賛成 194 反対 313 否決
会員増強は結構だが、会員の種類は正会員と名誉会員の二種類とする、が通った。
11. クラブの広報活動において地区が大きな役割を担うよう要請することを検討するようRI理事会に要請する件。
クラブの広報活動を地区として地区広報委員会が支援する。 可決
12. RI提案、人頭分担金を増額する件。
世界的にインフレ傾向、会員数の減少。3年後の規定審議会に間に合わない。修正案多く提案。修正案あり。
結果、年1ドル上げる。
賛成 416 反対 98 可決
13. 新入ロータリー会員を対象に研修セミナーを義務付けることを検討するようRI理事会に要請する件。
3年未満の退会者が多い。日本からの提案あり。義務でなく推奨する修正案が提出
賛成 264 反対 237 可決
14. RIとロータリー財団の人道プログラムに地雷救済を含める件
賛成 352 反対 154 可決
15. ロータリー平和コミュニティーを育む新プログラムを実施する。
賛成 405 反対 101
国連と協力して平和宣言
賛成 395 反対 109 可決
16. 「国際水の日」を設ける件
取り下げとなる。
17. マイクロクレジット(小口融資)人口と開発、水と衛生に対するプログラムを国際ロータリーの世界的人道活動の焦点とする。
賛成 157 反対 356 否決
18. インターアクトの会員資格14歳から引き下げる、ローターアクトの年齢制限30歳から35歳に引き上げる件。
RI第2560地区提案
賛成 126 反対 389 否決
19. 第五奉仕部門「青少年奉仕」を加える件
賛成 263 反対 250
四大奉仕部門から五大奉仕となった協議は長くかかった 可決
20. インナー・ホイールをRIの貴重な活動のパートナーとして認証する。
賛成 303 反対 210
ロータリアンの親戚の女性から成り立っている団体 可決

21. 結核の感染拡大と闘うプログラムを検討
賛成 332 反対 182 可決
22. 建物の建設およびこれと関連するボランティア奉仕にマッチング・グラントを提供する件
賛成 205 反対 309 否決
23. ロータリー財団の資金を悪用
資金管理の方針に違反したクラブの終結
賛成 469 反対 35 可決
メンバーが悪い場合 クラブの停止
24. 「地区当り 33 クラブ 1200 人以上とする件
延々と協議
賛成 302 反対 193 可決
25. 社会奉仕に関する 1923 年の声明
議決 23-34 の第一項を奉仕の哲学と定義する。 日本提案
賛成 444 反対 66
2007 歴史的事実から定義とする 可決
26. ウェブサイトを通じて機関雑誌と地域雑誌の購読を認める
賛成 219 反対 283
将来はインターネットになる可能あり。今は印刷物とインターネット両方を選択できる 否決
27. ロータリアンは 3 回を超えて規定審議会に代表議員として出席してはならない
賛成 366 反対 141
3 回だと 9 年となる若い人に経験させるべきである。

まとめ

2010 年の規定審議会に参加し、議決権の行使をさせていただき、ロータリーの大きな問題は世界の人口の増加だと思う。

ただ人口が増え、社会的弱者と貧困の問題が永久的に解決しない人口の抑制しかない。

次にロータリー会員の増強が人頭分担金の増額となって現実の問題となり、600余の国際ロータリー運営上の大きな課題となり、インターネットの E クラブの誕生となった。この E クラブがどのような形で発展するか注目に値する。

第3の課題はポリオプラスの次の目標に何をもってゆくか。99パーセントの達成はロータリーの誇りであろう。

シカゴは美しい、碁盤の目の綺麗な町、都市計画に裏付けされた都市、ロータリー発祥の町にふさわしい、生涯の思い出にのこる立法会議、規定審議会に出席する好運を与えてくださったガバナー始め、RI 第2560地区の約2,100名の会員の皆さんに心から感謝と御礼を述べ、これからのロータリーの発展のため微力を尽くしたと思っております。神様が与えてくださった、地獄の特訓も終わりを告げ、今はほっとしております。

以上



千載一遇のチャンス。

RI 会長の部屋に入ることが出来、ジョン・ケニー RI 会長と記念撮影。歴代 RI 会長の写真が飾られている。

財団 25 万ドル以上の寄付者、RI 理事の写真もある。

最近のお葬式事情

山中 正

最近の『お葬式』の傾向は小型化傾向(費用を掛けない状況)となっております。特に都会では顕著にその状況となっております。そうした『小規模お葬式』がブランド化して『家族葬』『直葬』(じきそう・ちよくそう)というネーミングとなりました。

『家族葬』はご遺族と一部のご親族のみで執り行います。菩提寺様により通夜・葬儀に読経を頂戴しますから普通の葬儀と変わりません。来賓や会葬者がおりませんので接待に心配りすることもなく、故人様を静かにお送りする事が出来ます。『直葬』は通夜・葬儀をしないで『火葬』のみ行なう葬儀です。24時間経過すれば火葬できます。何らかの方法(場所)(自宅・霊安室・葬儀会館)でご遺体を安置し火葬場へ直行します。

東京都内では20%が『直葬』となっております。

『家族葬』『直葬』は当然、故人様の意志やご遺族の想いで執り行われます。「宗教や形式にこだわらない、心のこもったお葬式をしたい」そんな想いがあるようです。

しかし、現実には経済的問題が一番多いのです。葬儀に掛かる総額の全国平均金額が240万円程(葬儀社費用・飲食費用・返礼品・お布施・など)となっております。

お香典を頂戴しますが施主の持ち出しは大きいのです。昨今の経済状況から察して(リストラ・給料減額・親の介護費用・子供の教育費・住宅ローンなど)お葬式にお金を掛けられない事となります。

もうひとつの理由として「お葬式費用があいまい」との不信感からによるものです。

地方の葬祭事業者、ご寺院様は大変良心的ですが、都会ではそうではありません。

同じ内容でも4~5倍の料金差があります。葬儀料金もお布施も高額になります。

よって都会では『家族葬』『直葬』を望む声が高くなります。

当社でも『家族葬』『直葬』が増えております。無理、無駄を無くして費用の掛からないご葬儀をご提案し、総額が10万円内で納まる事も多くあります。

お支払いは毎月5千円の分割です。それでもお支払いが滞る事もあります。

お葬式を通して格差社会を感じています。

